

# 第 56 回 全国民主主義教育研究会全国大会のご案内

## 大会テーマ：民主的政治教育を研ぎ澄ます

イスラエルは、なぜ、国際的に孤立してまでパレスチナを攻撃するのか。今大会では、学生時代に、アラブ系キリスト教徒を研究対象とした先輩の指南で中東地域を巡っていた経験をもつ新進気鋭の研究者、鶴見太郎氏をお迎えします。建国後のイスラエルの首相のルーツが「ロシア帝国」であることから始まる『シオニズム』（岩波新書）。現代世界を読みとくために、ロシア・東欧史を学びたいと思います。

衆議院挙の結果もあり、政権与党リーダーは、無責任立な積極財政を唱道し、エコノミストの批判に聞く耳をもちません。そもそも、「円安株高」は経済的に弱い立場の人から、富裕層が収奪する制度となっています。

「アラブかイスラエルか」の二項対立、ただ自分の真理を他人におしつけたためお互いに論戦や論争をするのでなく、真理を追究する共同作業を共に担う（責任をもって）仲間をつくっていく大会にしたいと切に願っています。ふるって立教大学池袋キャンパスにご参集ください。

1. 期日 2026年7月25日(土) 26日(日)

2. 会場 立教大学(東京・池袋)

受付・全体会 : 4号館別館 1階  
分科会 : 4号館別館 1階&2階

### 7月25日(土)

9:40~10:25      10:30~12:30      14:00~16:45      16:45~17:00      17:30~

開会 会長挨拶 基調報告	全体会 記念講演 鶴見太郎	休憩	分科会 第2分科会(憲法・平和) 第4分科会(現代の課題と経済)	全国委員会	交流会 自由参加 (別会場)
オンライン(Zoom)参加可					

会場の受付開始は9時00分から、Zoom入室は9時30分からになります。

全国委員会はオンライン(Zoom)でも行います。

### 7月26日(日)

9:40~10:20      10:30~12:30      14:00~16:45      16:45~17:00

会員総会	パネルディスカッション 『先生もすてたもんじゃ ないよ』刊行記念ト クイイベント	休憩	分科会 第1分科会(民主主義思想・自治) 第3分科会(学力と授業づくり)	閉会集会
オンライン(Zoom)参加可				

会場の受付開始は9時00分から、Zoom入室は9時30分からになります。

第3分科会、閉会集会はオンライン(Zoom)でも行います。

## 4. 基調報告 武藤 章（本会常任委員）

テーマ「授業が生徒の希望であるために」

## 5. 記念講演 \_\_\_\_\_ 25日(土)

### 鶴見太郎(東京大学大学院総合文化研究科准教授)

1982年岐阜県生まれ、東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了。エルサレム・ヘブライ大学客員研究員、ニューヨーク大学客員研究員を経て、現職。専門は、ロシア東欧史、シオニズム、イスラエル・パレスチナ紛争。著書『ロシア・シオニズムの想像力』（東大出版会）は、東京大学南原繁記念出版賞、日本社会学会奨励賞を受賞。

演題「パレスチナ問題のなかの三者関係－なぜ和平は失敗するのか」

## 6. パネルディスカッション \_\_\_\_\_ 26日(日)

### 『先生もすてたもんじゃないよ』刊行記念トークイベント

全民研から新しい本が出ます！（7月刊行予定）。前著『社会とつながる探究学習—生徒とともに考える 22 のテーマ』（明石書店）は、社会科・公民科の探究学習を理論と実践の両面から論じ尽くした「硬派」な1冊でした。今回は、打って変わって、生徒指導や特別活動、校務分掌や組合活動など先生の現場にとことん肉薄する1冊となっています（もちろん、授業実践もあります！）。座談会あり、コラムあり、エッセーあり、論考ありで、読みやすいけど実は「硬派」な1冊に仕上がっていると言えるでしょう。パネルディスカッションでは、3人のパネラーと1人とコーディネーター（いずれも本書執筆者）に登壇していただき、本書の魅力と執筆のウラ話を（できる範囲で）していただきます。ご参加の皆様には、本書に対する質問をパネラーとコーディネーター（プラス司会）にどしどしぶつけてくださいますと幸いです。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

司会：今 陽童（事務局次長、本書編集長）

## 7. 分科会

### 第1分科会「民主主義思想と自治活動」 .....

世話人（今陽童、大内俊介）

26日

第1分科会は「民主主義思想と自治活動」の分科会です。世話人はこれを「理論と実践の往還」と言い換えても良いのではないかと考えています。今年の第1分科会では、「民主主義思想と自治活動」という理論と実践を往還する報告を2本ご用意しました。1本目は、民主主義の概念整理をおこなったうえでヨーロッパのシティズンシップ教育と社会運動から若者の政治参加を論じる秦範子先生（都留文科大学、非会員）のご報告。2本目は、大学の授業で「教育の自由」や「愛国心と教育」をめぐる問題について学生がどう考えたかを報告する和田悠先生（立教大学）の実践報告。2本の報告と会場の皆さんとの討論を通じて、全民研が追究する民主主義思想と自治活動を模索したいと思います。

- 報告1. 秦 範子 (都留文科大学非常勤等) 「民主主義の危機と若者の政治参加  
ーヨーロッパのシティズンシップ教育と社会運動に着目してー」 【会場】
- 報告2. 和田 悠 (立教大学) 「大学1年生と考える『日の丸・君が代』問題」 【会場】

## 第2分科会「憲法と平和」 .....

世話人 (和井田祐司、前田輪音、杉浦真理) 25日

国内外の政治動向により「新たな戦前」の危機が指摘されるなか、日本国憲法公布80年、戦後81年目の夏を迎えます。日本国憲法を立脚点としつついかに生徒・市民・教員が学びを深め、平和創造への展望を描くのが問われています。報告1は「公共」における実践報告です。具体的な授業展開と生徒の表現を検討し、いま求められる平和教育の授業づくりの考え方・進め方を探究しましょう。報告2では、社会教育・学芸員の立場からの平和教育へのアプローチに学びます。実践事例をもとに、教室内外をつなぐ平和教育の実践視点をともに深めていきましょう。

- 報告1. 関口 竜一 (埼玉県立所沢商業高等学校) 「平和な社会をつくりたいー理念と現実をのりこえて」
- 報告2. 暉峻 僚三 (川崎市平和館専門調査員、駒澤大学・中央大学・神奈川大学非常勤)  
「平和ミュージアムは、平和教育としてどんなアプローチをしているか」 【報告1、2会場】

## 第3分科会(学力と授業づくり) .....

世話人 (井田佐恵子、井出教子、菅澤康雄) 26日

私たちは、知識と批判力をもって社会に参加する市民を育てる教育として「主権者教育」を推進し、科目「公共」や中学校社会でも、知識習得を大切にしながら、生徒が様々な課題に対して、調べ考え話し合う活動に取り組んできました。今年は、弁護士とコラボした「模擬労働審判」と、生徒と共に『日本国憲法改正案』を読み込んだ報告を受けます。

- 報告1. 黒葛原 歩 (弁護士)・宮郷 和也 (千葉県立土気高等学校)  
「労働法を知る、使う、考える～模擬労働審判を活用した弁護士による労働授業の実践例」【会場】
- 報告2. 石戸谷 信 (武蔵大学非常勤) 「生徒と共に読む『自民党改憲案』」【オンライン】

## 第4分科会「現代の課題と経済」 .....

世話人 (山田一貴、寺尾昂浩、福田秀志) 25日

例年若手がレポーターとなることが多い分科会ですが今大会では、中高現場で実践を重ねてきた方々がレポーターです。ワークショップ形式で行いますので、手法を盗むもよし、参加する中で気づきや、明日活かせるものがあればと考えています。日頃の授業での悩みや、課題、難しさなどもぶつけていただいでそちらも参加するみんなで考え合えたらと思います。

- 報告1. 日達 綾 (神奈川県立生田東高等学校) 「哲学対話の可能性」【会場】
- 報告2. 本山 明 (元公立中学校・元大学非常勤) 「人口減少社会から日本を考える」【会場】

## 8. 参加申し込み 7月21日までをお願いします。その後は可能な限りでの随時対応となります。

### ◆申し込み方法

参加申込はGoogleフォームへの記入によって受け付けます。  
下記URL、または右のQRコードからアクセスしてご記入ください。  
全民研ウェブサイトからもアクセスできます（第56回大会のページ）。  
メーリングリストメンバーの方は、ML上のメールからアクセスできます。  
クレジット決済とは連動しておりません。申込後に支払いをしてください。

<https://forms.gle/tpJsoBDwSJnjCVLR7>



- ◆参加費 全日程(2日間):4000円 1日のみ:2000円 学生・院生:無料  
25日の午前(記念講演ほか)と26日の午前(パネルディスカッション):2000円  
25日の午前(記念講演ほか):1000円  
参加費について、ご不明な点は事務局(菅澤康雄)にお問い合わせください。

参加費は、全民研ウェブサイト <http://demokurashi.web.fc2.com/> からクレジット決済ができます。  
申込みとクレジット決済は連動していませんので、申込みをしてお支払いください。  
トップページの左、「研究会や本の販売サイトはこちらから」をクリックすると決済サイトに移動します。  
郵送されるものではありませんが、「送付先」欄には、郵便番号や住所をお書きください。

または郵便局の払込取扱票(青)を使ってお支払いください。通信欄に「大会参加費」とお書きください。  
00120-1-97883 加入者名 全国民主主義教育研究会

振込料・クレジット手数料のご負担をお願いします。支払い方法は申込サイト上でもご案内しています。

### ◆注意事項

- ・25日(土)の午前(開会挨拶・基調報告・記念講演)と全国委員会、26日(日)の午前(会員総会、パネルディスカッション)、第3分科会及び閉会集会は、会場参加に加え、オンライン(双方向 Zoom)併用でも行います。
- ・第1分科会、第2分科会、第4分科会は会場参加のみになりますので、ご注意ください。
- ・諸注意、資料フォルダおよびZoomの入室URLは、『参加の手引き』にまとめて、7月22日にメールでお送りします。なお、会場参加者へは、当日『報告要旨集』や諸資料を印刷物でお渡しします。

- ◆申込みのトラブルなどに関する問い合わせ 菅晴子(常任委員) [kan\\_h@jcom.home.ne.jp](mailto:kan_h@jcom.home.ne.jp)

## 9. 大会に関する問い合わせ

菅澤康雄(大会担当・事務局長) [sugasawaya@jcom.home.ne.jp](mailto:sugasawaya@jcom.home.ne.jp)

## 10. 会場案内

池袋駅から立教大学正門まで、徒歩7、8分です。正門付近に案内を掲示します。